

2050年カーボンニュートラルに 向けた取り組み宣言について

2020/12
代表取締役社長
大関洋

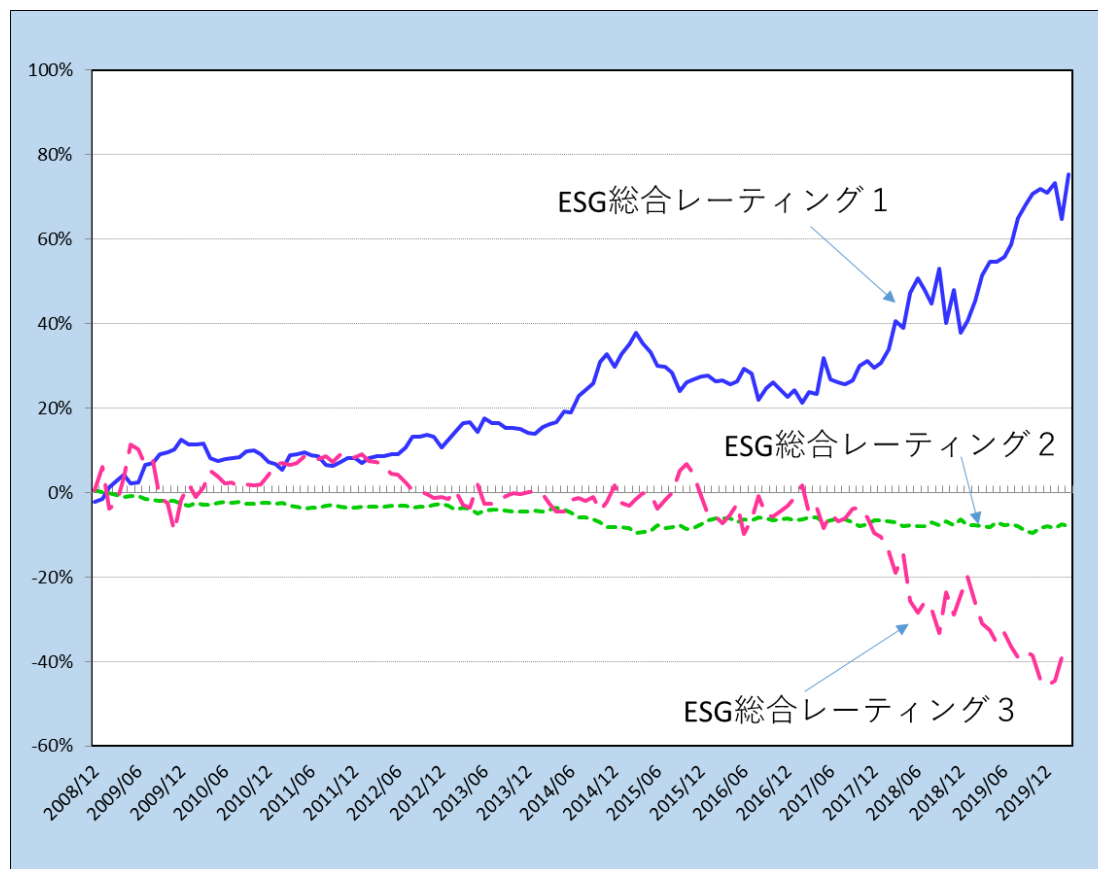
2050年カーボンニュートラルに向けた取り組み宣言（ニッセイアセット）

1. 脱炭素社会への移行をチャンスと捉え、企業価値向上につなげ得るESG評価の高い企業を厳選して投資する運用商品の提供を広げていきます。このような運用商品への投資を通じ、個人や機関投資家のお客様が脱炭素社会の実現に向けたアクションに参加する機会を提供し、また良好なリターンの実現を目指すことで長期にご投資頂き、社会課題解決への取り組みの持続性を高めることに、運用会社として尽力します。
2. 企業との建設的な対話・エンゲージメントを通じて、企業の持つ強みを活かし、脱炭素社会の実現に向けた取り組みの促進を働きかけます。
3. 脱炭素社会の実現に向け、お客様へのESG運用商品の提供や企業への働きかけを、先頭に立って行い、世の中に前向きなインパクトを与えることで、2050年のカーボンニュートラル目標の早期達成に貢献して参ります。

ニッセイアセットのESG総合レーティング別パフォーマンス

ESG総合レーティング累積超過リターン(単純平均)

(対投資ユニバース: 期間2008/12/1ー2020/3/31)



(注) 累積超過リターンは、弊社が投資対象としているユニバース対比（単純平均により計算）。ニッセイアセットのESG評価は高い順に1, 2, 3の原則3段階評価になります。記載したデータは過去の試算結果を示したもので、市場環境によって変動し得るものであり、将来の利回りを保証するものではありません。

(出典) ニッセイアセットマネジメント「スチュワードシップレポート2020」（下記サイト）より抜粋。

<https://www.nam.co.jp/company/responsibleinvestor/report.html>

新しいライフスタイル・ワークスタイルに向けた取り組み・アイデア

1. 気候変動を意識して組織が心掛けている取り組み

- ・投資における「環境・社会・ガバナンス(ESG)」を広く普及させるため、企業やお客様に向けた刊行物の発行に加え、国連がサポートする責任投資原則(PRI)の年次コンファレンス(PRI in Person、2021年9月に東京にて開催予定)のリードスポンサーを務めるなど、グローバルに啓蒙活動を展開しています。
- ・“ニッセイ未来を育む森づくり”プロジェクトへの参加呼びかけを行うことで、全国46都道府県201か所の“ニッセイの森”での植樹・育樹活動に参加するとともに、年間排出CO2の吸収・固定への貢献と従業員の意識啓発を図っています。

PRI in Person

Lead Sponsor

Tokyo, 14-16 September 2021



新しいライフスタイル・ワークスタイルに向けた取り組み・アイデア

2. 2050年のライフスタイル・ワークスタイルを意識した取り組み

- ・投資信託販売促進グッズとして、自社のロゴ入りのポータブルストローを作成するなど、販売会社や個人のお客様に対し運用会社ならではの啓蒙取り組みを実施しています。
- ・エコバッグの利用徹底に向け、社内の目立つ場所に無料貸し出しスペースを設置し、従業員の意識向上を図っています。



新しいライフスタイル・ワークスタイルに向けた取り組み・アイデア

3. 他組織に広めたいユニークな取り組み

- ・ 社内に「サステナビリティ推進・勉強会サークル」を設立し、活動を奨励しています。活動は全てメンバーの自主性に任せ、これまで勉強会の開催、社内外有識者との交流及び会社への提言などを行い、ネットゼロに向けた環境意識の醸成に努めています。
- ・ SDGsを題材にしたカードゲームを社員どうしで行う機会を提供するなど、SDGs啓蒙活動を社内外で展開。ゲームを通じて、環境・経済・社会の連関を疑似体験することで、参加者からは「サステナビリティに対する意識が高まった」との声も多数。この取り組みを、お客様向けセミナーで活用したり、関連会社にも紹介する等、SDGsの輪を広げています。



(2019年3月撮影)



(2018年7月撮影)